科　目	土木･建築設計製図Ⅱ (Design and Drawing for Civil Engineering and Architecture II)
担当教員	小塚 みすず 准教授
対象学年等	都市工学科･3年･後期･必修･1単位【演習】(学修単位I)
学習･教育目標	A4-S1(100%)
授業の概要と方針	土木構造物･建築建物の写図,読図を行い,土木･建築製図の基本を修得する.

	到　達　目　標	達成度		到達目標別の評価方法と基準
1	【A4-S1】製図を,正確に,明瞭に,迅速に描くことができ,計画通りに製図作業を進めることができる.			製図課題を与えて,図面が正確かつ明瞭に描かれているか,提出期限内の提出について,成果品(図面)を評価するとともに,作業内容や工程通りに課題を進めることができているかをレポート(作業日誌)で評価する.
2	【A4-S1】製図において,写図,読図できる.			木造建築物(断面･立面図),街路標準構造図,RC建築物(平面図)を模写した成果品(図面)を評価するとともに,作業内容や工程通りに課題を進めることができているかをレポート(作業日誌)で評価する.
3	【A4-S1】RC建築物のコンセプトに従い,概略設計ができる.			RC建築物の設計コンセプト,自由設計製図による成果品(図面)でその理解度を評価するとともに,作業内容や工程通りに課題を進めることができているかをレポート(作業日誌)で評価する.
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

総合評価	成績は,成果品(図面)90%　レポート(作業日誌)10%　として評価する.レポートは毎回の作業日誌を評価する.100点満点で60点以上を合格とする.なお,提出期限に遅れた場合は原則,評価の対象としない.また,一つでも課題が提出されない場合は不合格とする.
テキスト	配付する資料および製図例
参考書	「土木製図」:文部科学省検定教科書(実教出版) 「建築設計製図」:文部科学省検定教科書(実教出版)
関連科目	土木･建築設計製図I･IV,CAD基礎,建築計画,建設都市法規
履修上の注意事項	製図に必要な用具は購入し,毎回,自身の製図道具と配付資料を持参すること.

授業計画（土木・建築設計製図Ⅱ）		
	テーマ	内容（目標・準備など）
1	授業ガイダンスおよび平屋建専用住宅設計図(1)	授業ガイダンスを行う.断面図および立面図の設計図法について説明する.課題「平屋建専用住宅設計図」の断面図の写図を行う.
2	平屋建専用住宅設計図(2)	課題「平屋建専用住宅設計図」の断面図および立面図の写図を行う.
3	平屋建専用住宅設計図(3)	課題「平屋建専用住宅設計図」の立面図の写図を行う.
4	街路標準構造図(1)	街路標準構造について説明する.課題「街路標準構造図」の横断図の写図を行う.
5	街路標準構造図(2)	課題「街路標準構造図」の平面図の写図を行う.
6	街路標準構造図(3)	課題「街路標準構造図」の詳細図の写図および図面全体の仕上げを行う.
7	街路標準構造図(4)	課題「街路標準構造図」の詳細図の写図および図面全体の仕上げを行う.
8	RC建築物の写図(1)	課題「店舗付事務所(RC造)」の写図を行う.
9	RC建築物の写図(2)	課題「店舗付事務所(RC造)」の写図を行う.
10	RC建築物の写図(4)	課題「店舗付事務所(RC造)」の写図を行う.
11	RC建築物の写図(5)	課題「店舗付事務所(RC造)」の写図および図面全体の仕上げを行う.
12	RC建築物の設計(1)	建築物の設計を構想（コンセプト,エスキス,ブロックプラン等）について説明する.RC建築物の設計を構想し,コンセプトやエスキス等をまとめる.
13	RC建築物の設計(2)	基本設計図（平面図）の間取りや寸法を決め,下書きを描く.
14	RC建築物の設計(3)	RC建築物の基本設計図を（平面図）描く.
15	RC建築物の設計(4)	RC建築物の基本設計図を（平面図）描く.RC建築物の基本設計図（題目,コンセプト,各種構想内容,平面図）を描き,作品を完成させる.
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
備考	中間試験および定期試験は実施しない.	